

KOCHI 2014 ROTARY 2015 CLUB SINCE 1937



週報



Weekly report 第3186回 2014年9月9日 2014年9月16日発行

● 会長挨拶



皆さんこんにちは。すっかり気候が秋になってきたなという雰囲気です。昨日は仲秋の名月でフェイスブックなど、いろんな場面場面で素晴らしい月の写真を送っていただき、いよいよ秋が来ていると感じます。今日はちょっとしたお楽しみがありますのでご期待ください。

9月2日のグループ夜間例会には多くの皆さんが参加して、ロータリーの活動について活発なご意見をいただきありがとうございました。本日は、その報告となっています。今月は新世代のための月間ということで、何か話題をと探していたところ、雑誌でちょっと面白い記事がありましたのでご紹介します。

「夢に挑む」というタイトルでエジソンについて書かれたものです。

人類の歴史は夢に挑んできた歴史である。文明史は夢の挑戦史と言っていい。夢に挑み、幾多の困難を乗り越えて夢を実現した人たちには等しく共通したものがある。

困難を障害物ではなく跳躍台にしたことである。その典型はトーマスエジソン。エジソンは1847年、アメリカオハイオ州に生まれ84年間の生涯の間に発明、改良は3000にも及ぶ。30歳で電話機や蓄音機を生み、その翌年31歳で人類史上に活気をもたらした実験に取り掛かる。発熱電球の発明であった。1879年、32歳のエジソンはついに白熱電球45時間連続点灯に成功した。

その中で有名な逸話がある。「電灯を完成させるのに、5000回も失敗をしたそうですね」というある新聞社の質問に対して、エジソンはこのような答えた。「5000回も失敗したって？そんなことはありません。うまくいかない5000通りの方法を発見するのに成功したのです」

ものづくりに携わる者の一人としても失敗でくじけそうになった時、奮い立たせてもらえる話で、私の好きな一節です。

10月7日、高知RC創立77周年の夜間例会があります。多くの皆さんに参加をお願いします。今日も例会をお楽しみください。



■ 本日のプログラム [9月16日]

グループ夜間例会報告

会 長	西山 彰 一
副 会 長	野 村 茂
幹 事	吉澤 文治郎
副 幹 事	小笠原 晃男
会報責任者	安 藤 一 臣

● **ロータリーソング** 「四つのテスト」

● **今週のピアノ曲** 「白いギター」

ピアノ演奏：山内るり会員

● **会長報告**

9月7日、会員増強とロータリー財団のセミナーに、吉澤幹事、鎮西財団委員長と参加しました。また、山崎広一郎会員には地区の小委員長としての仕事をさせていただきご苦労様でした。



● **幹事報告**

- ・例会終了後、定例理事会を行います。
- ・創立夜間例会への出欠の回覧を回します。ぜひご参加ください。
- ・ガバナー事務所より広島土砂災害に対する義捐金の依頼がきていますので、本日の理事会の議題といたします。
- ・安藤会員からの差し入れで月見団子をご賞味ください。
- ・前田ガバナー補佐より、補佐訪問8月28日に無事終了したとのこと。お礼状が届いています。来年2月のI.M、4月の地区大会への出席をよろしくお願ひします。
- ・「ロータリーの友」の英語版を注文する方は事務局まで。
- ・広報紙「ロータリー世界と日本」第7版、「ロータリー あなたも新しい風に」第6版の注文書を回覧します。
- ・米山奨学会より2013-14年度ホームカミング実施報告書を回覧します。



◆ **グループ夜間例会報告**

テーマ

「各委員会の事業計画実施 高知RCに入会を勧める人がいる ロータリーのここが好き」

◎ **SAA、出席、会計、副幹事**
(発表・山崎広一郎会員)

新入会員について

- ・今年では会員の入れ替わりが多いように思うが急にたくさん替わると覚えにくい
- ・席への配置などを考えてもらって欲しい
- ・人の名前と顔を覚えるのも能力か



出席委員会として

- ・出席率100%を必ず1年のうちに完成させること
- ・出席日をFAXで知らせる
- ・何とか本人に通知する
- ・出席していない人の例会でいくら出席を叫んでも無駄で、本人に声を届ける事が大事
- ・出席率の悪い人は細則にあるように原則に基づき理事に諮り退会とする意見も出たが、まず本人に話を、そして入会時のスポンサー、紹介者に言って説得工作を試みる
- ・出席率100%日を企画することで意識改革ができたのではないかと
- ・SAAの設定する食事が足りないことがよくあるのは出席が予定より多く、いい傾向である
- ・出席を過去3年ぐらい調べると、出席の良い時、悪

い時には関連性がなく、過去のデータは全く役に立たなかった

・月の初めと終わりが比較的出席が悪い事が判明
高知RCのここが好き

- ・世代の違いを越えて付き合える
- ・入会理由に同級生がいたりするので入りやすい
- ・女性ロータリアンを尊重してくれると感じている
- ・みなガールールを守っていくことによって雰囲気は保たれる

高知クラブへの入会

- ・現在94名の会員で四国で一番多い会員数である
- ・42、43歳で入会した時は何も分からなかったが、翌年は委員長をやらされた
- ・再入会できる人がいる
- ・入会の翌年目からどんどん委員長をやってもらえる

来年度の役員構成に役立ててもらえれば良いが…
会は終了となり、とりとめもなく、しかし実のある話として締めくくりました。

イレギュラーな情報集会から2年が過ぎた。今回は西山会長が運営に苦労された形が現れたように思える。どうしても良いと言う人もいるが、私はこれは大事な事だと思う。



◎親睦委員会（発表・海野和之会員） 委員会活動

- ・親睦委員会はロータリーを理解し楽しむためにも例会出席を義務として、火曜日には仕事やその他予定を入れないようにスケジュールを調整する。仮に欠席する場合はできるだけ事前のメイキャップに心がける



ロータリークラブのこういうところが好き

- ・一般的には裕福な人がサロンの親睦を深める場というイメージを持たれているかもしれないが、実際にはさまざまな企業や組織で長年トップを務めている方々が率先して、真剣に取り組んでいる姿に触れ、ロータリーは意義ある活動だということを理解した
- ・職業奉仕という言葉は初めて聞いたが、この考え方には大いに共感する
- ・ビジネスや組織対組織の関係では、なかなか近づきがたい重鎮の方であっても、同じ一人の会員として1つのテーブルを囲めるところが素晴らしい
- ・ロータリーには各世代のリーダーがいる。将来の高知を担うリーダーもここから輩出される。そのようなリーダーの方々が育っていく様を見ることができるとは光栄だ
- ・高知ロータリーはオープンマインドで女性会員が多数いるところがとてもよい
- ・以前所属していたRCは女性会員を事実上、受け入れていなかった
- ・転勤族にも馴染みやすい雰囲気がある
- ・異業種交流、各業界のトップの方々がいるので専門的な情報交換ができる
- ・地元の人間にとっていろいろな個性を持つ転勤族の方々と交流は刺激になる。また、転勤族にとっても高知に一生のお付き合いのできる知人、友人を得ることができ、お互いにとってとてもよい

高知RCに入会を勧める友人

- ・今まで、自分の友人にどこのRCに入っているか聞いたことがない。早速確認してみたい
- ・候補として思い浮かぶ人間は何人かいるが、若い世代には仕事やゴルフで忙しいという理由でなかなか興味を持つ人がいないのではないかな
- ・入会を誘っても自分の親が所属しているクラブに入るという傾向があるのではないかな
- ・若いベンチャー起業家にとっては敷居が高いイメージがあるのではないかな
- ・自営業やベンチャー企業が少ない。幅広く声をかけていく必要がある

会の後半からは千頭会員、広末会員がそれぞれのテーブルに参加、議論をリードしていただいた。私自身、入会当初、作法が分からず見よう見まねで振る舞っていたことを思うと、こういった勉強会を積極的に活用して早

くロータリーに慣れて楽しめるようになるととてもいいと思います。

◎社会奉仕、ロータリー財団 （発表・杉浦俊彦会員）

事業計画

- ・ロータリー財団の新規プログラムである新地区補助金は社会奉仕委員会でどういふふうを活用していくべきか意見交換が行われた
- ・昨年、高知少年友の会の支援を行っているので、今年も引き続き支援を行ってきたい。ただ、ロータリーの会員が具体的なボランティア活動を自ら行うのは時間的制約もあつて難しい。学生ボランティア等、無給でしている方もいるので、資金面の援助はそれなりに意味があるのではないかな。案として、時間のある会員で公園清掃をしたり、清掃活動をしている少年達を見学することでモチベーションアップにつなげるといった貢献の仕方が考えられるのではないかな
- ・今後、津野会員などのアドバイスをいただきながら、今年の活動についてステップアップの仕方を考えていきたい
- ・地区補助金について、向こう5年、10年補助していくので頑張ってくださいというやり方もモチベーションの持たせ方としてはあるのではないかな
- ・中身によって補助率に差をつけて見るやり方もあるのではないかな



ロータリーの好きなおところ

- ・幅広いジャンルの方と懇意になれる
- ・長年高知を離れて戻ってきた人でも友人が増やせる
- ・各界のトップの方がいるので、気持ちに余裕のある方が多くてガツガツしなくても済む。気持ちのいい方が多いので居心地がいい
- ・ロータリーでいう奉仕という話の一方でNPOのボランティア活動もある。例えば、災害復旧活動などの場合、ロータリーとして奉仕というものをどういふふうに、特にNPOとの関係で位置づけていくかというのは今後の課題ではないかな
- ・高齢化が深刻化していく中で、高齢化についての活動というものも考えてもいいのではないかな
- ・各委員会の活動が専門化していて、コアで携わっている委員以外には分かりにくくなっている
- ・ロータリーの問題点、嫌いなおところ、課題点を話し合う場を設けてもいいのではないかな

1年半弱の高知滞在の中で、これほど真面目な議論が行われたのは初めての経験で、大変よい勉強になりました。

◇ 例 会 変 更 ◇

高知中央RC	9月18日	職場例会(城)	高知南RC	9月25日	ロータリー休日(阪)
高知西RC	9月26日	創立夜間例会(三)	高知RC	10月7日	創立夜間例会(三)
高知東RC	10月8日	創立夜間例会(阪)	高知南RC	10月9日	職場例会(阪)
高知東RC	10月15日	職場例会(阪)	高知中央RC	10月16日	夜間例会(城)
高知RC	10月21日	職場例会(三)	高知東RC	10月22日	ロータリー休日(阪)
高知ロイヤルRC	10月28日	ロータリー休日(旭)	高知西RC	10月31日	ロータリー休日(三)

※サインメーカーキャップのできるホテル (三)… 三翠園 (城)… 城西館 (阪)… ザクラウンパレス新阪急高知 (旭)… ホテル日航高知旭ロイヤル

 **ニコニコ箱**

- 西山 彰一** 高速道路での後座席シートベルト違反で1点もらいました。罰金ではありませんでしたのでニコニコします。
- 吉澤文治郎** 幹事という立場にもかかわらず来週9月16日の例会、やむを得ない事情にて欠席させていただきます。小笠原副幹事が安定感のある運営をされますことを祝い、またお詫びの気持ちを込めてニコニコさせていただきます。
- 脇口 宏** 昨日、宇和島に招かれて講演してきました。その際、附属病院で一緒に働いていたナースの嫁ぎ先が宇和島で幸せいっぱい笑顔で会いにきてくれました。その後、50年振りの高校同窓会に6人集まってくれ、盛り上がり幸せな一日でした。
- 安藤 一臣** 先日の商店街主催の小山支店長送別会にご出席賜った古谷会員、南会員、太田会員、ご多忙中のところ誠にありがとうございました。また、弊社の団子をご賞味いただきありがとうございました。本日は十六夜、スーパームーンです。月より団子よりアサヒスーパードライかな…。
- 川添 昇** うーん中納言のお団子はおいしい。せっかくカロリー制限でご飯を控えたのに食後にこんな落とし穴があるとは。中納言の本店の赤飯もおいしい。日本酒にぴったりです。
- 岡 亮助** 入会してそろそろ2ヶ月になります。初日の例会からネームプレートを自宅に持ち帰り、事務局にお叱りを受け、タスキを逆さに掛けて写真を撮られたり、いろいろやらかしていますが、今後ともよろしくお願ひします。実は夜間例会でヒトスジシマカに刺されてしまいました。
- 竹下 篤範** グループ夜間例会欠席のお詫びとして。
- 大久保千堯** 先週の夜間例会をドタキャンで申し訳ありません。かなり昔のことですが、花火大会では大勢で押し掛けてお世話になりました。ありがとうございました。
- 尾木 謙三** 前週の夜間例会欠席しましたが、誕生日を祝ってくださったとのこと、1週遅れましたがニコニコします。

◇ 出 席 率 ◇

	総数	出席	欠席	メーカーアップ	出席率
9月9日	(-9)93	60	13	11	84.52
8月26日	(-8)94	62	6	18	93.02

● 累計額 [9月9日現在]

ニコニコ箱	340,100円	ロータリー <small>さんさん</small> 燦燦基金	47,729円	ポリオ募金	88,900円
-------	----------	--------------------------------	---------	-------	---------

■ 次週のプログラム [9月23日]

祝日の為休会

◆ 9月30日のプログラム

会員スピーチ
 青少年奉仕委員会 佐竹新市 会員
 「ロータリーの青少年奉仕活動」

創 立 昭和12年10月
 例 会 日 火曜日 12:30~13:30
 例 会 場 三翠園ホテル TEL(822)0131
 事 務 局 高知市本町3丁目2-15 高知新聞放送会館1階
 TEL(824)8660 FAX(824)2529
 HPアドレス <http://www.221.ne.jp/kochirc/>